

取組事例 中山間・過疎地域における多機能・統合型交流拠点の形成 (石狩市)

石狩市では、厚田区地域の特色や個性を再発見し、まちの魅力として磨き上げを行い、「いしかりの顔」として育てあげるにより、他地域からの新しい人を呼び込むまちを目指している。

関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
平成31年度の厚田道の駅入込客数	-	-	15万人	-
平成31年度の新規雇用数(※厚田区内)	-	1人	10人	10.0%
商品開発件数(※厚田区内)	-	2件	(5年間で)10件	20.0%

取組事例

道の駅を核とした地域一体型の振興事業の展開

1. 地域着地型観光の推進

○道の駅「あいろーど厚田」(H30.4.27開業)を核とした地域着地型観光の推進

○主な取組

- ・浜益の歴史講座や鮭遡上見学、リンゴジャム作りを体験できる体験型観光バスツアーの商品化に向けたモニターツアーの実施(H29年10月、1回、16人参加)
- ・厚田地域着地型観光町づくり協議会による、厚田・浜益地域のレジャーを紹介するパンフレットを作成し、市内公共施設や北海道さっぽろ観光案内所等で配布(H29観光入込客数 205万人)



・観光など、新たな人の動きの創出

2. 新商品開発

○主な取組

- ・地元企業及び厚田区内のJA加工グループ等地域食材を活用した土産品について協議、検討
- ・道の駅での新商品販売
 - ・厚田産カボチャとメロンを使った「厚田饅頭」(H28試作品作成、H30.4販売開始)
 - ・浜益産のりんごを使った「100年リンゴのラングドシャ」(H29開発着手、H30.4販売開始)



・自慢できるいしかりの魅力の育成

3. 地域おこし協力隊による地域活性化

○主な取組

- ・H29年5月から厚田区に2名が着任
- ・厚田産米の美味しさを伝えるイベント(H29年11月～H30年2月、3回、64人参加)の開催
- ・オペラ歌手である隊員による市内小中学校での歌唱指導の実施や朝市・夏祭り・敬老会等での歌唱披露



・まちの様々な魅力の向上と賑わいの創出